

## 会長就任の御挨拶

嚶鳴同窓会会員の皆様、ごきげんいかがですか。  
令和4年度より、会長を務めさせていただくことになりました昭和50年卒の小笠原悦子です。  
会長就任にあたり、一言御挨拶を申し上げます。

新型コロナウイルス感染症は、なかなか終息の兆しが見えず、会員の皆様の周辺にも罹患された方、御商売やお仕事に多大な影響を受けた方がいらっしゃると思います。それらの皆様に心からお見舞い申し上げますとともに、厳しい状況の中でも、同窓会への御支援、御協力を賜ります事に、心より感謝申し上げます。

さて、前三役の皆様は、平成27年度の就任以来、数々の改革を進めてくださいました。会員減少を見据えた総会チケット代金及び同窓会費の見直し、予算規模の拡大や解りやすい会計への組み換え、卒業生の表彰内容の拡充、同窓生への後援事業新設など、枚挙に暇がありません。さらにコロナ禍で同窓会活動の制限を余儀なくされる中、昨年度は縮小した形であるとはいえ、総会の開催も実現してくださいました。

私も、鈴木京美、齊藤明美の両副会長も初めての大役で、先輩達のように素晴らしい成果を上げることができるか、不安でいっぱいです。しかしながら、先輩達が繋いできた歴史と伝統を踏まえ、嚶鳴精神を継承しつつも、時代の変化を踏まえた同窓会の在り方を考え、御提案していけたらと思っています。

ホームページの更新頻度を高め、皆様に情報提供をしていきたいと考えておりますので、ぜひホームページをご覧くださいませ。

校長先生を始めとした先生方の御支援をいただきながら、評議員会、クラス幹事会、会員の皆様それぞれの知識・技術・ネットワーク等をさらに結集し、会員一人ひとりによる『会員と在校生を応援できる同窓会』を目指して頑張りましょう。



写真左から 齊藤明美副会長、会長小笠原、鈴木京美副会長